

平成 30 年 3 月 27 日
地 域 医 療 課

介護老人保健施設の調査研究 報告書 (概要)

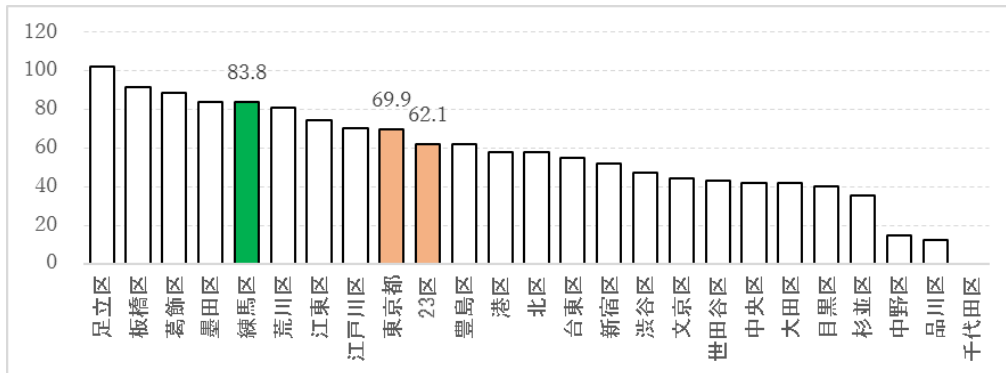
1. 介護老人保健施設（老健）を取り巻く環境 区内老健は 14 施設



- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 大泉学園ふきのとう | 8. 橘苑 |
| 2. ライフサポートねりま | 9. 第二橘苑 |
| 3. 練馬ゆめの木 | 10. 葵の園・練馬 |
| 4. みんなの笑顔 | 11. 平和台アバンセ |
| 5. カタクリの花 | 12. ライフサポートひなた |
| 6. 神石介護老人保健施設 | 13. ミレニウム桜台 |
| 7. エスポワール練馬 | 14. リハビリパーク練馬 |

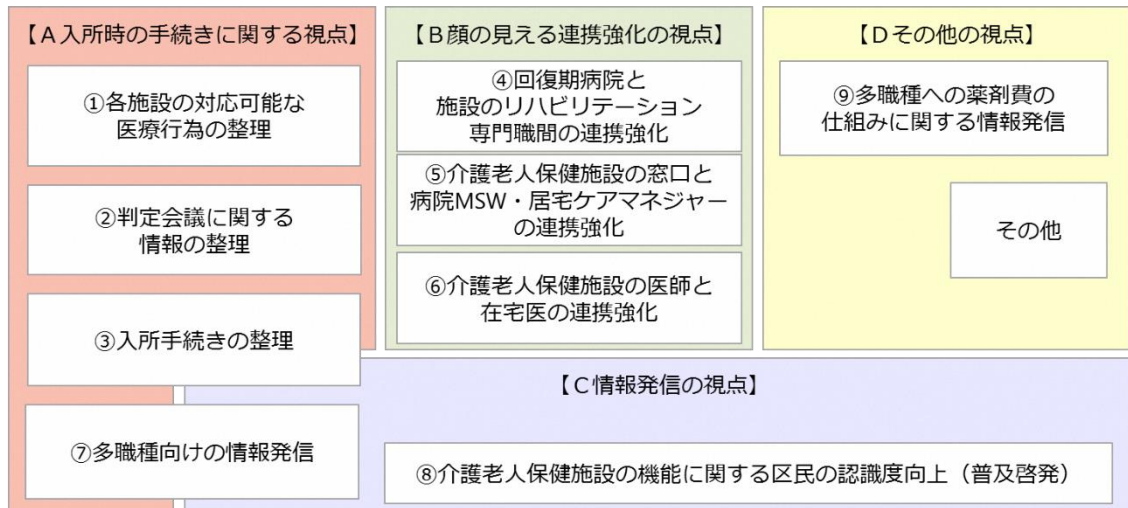
高齢者人口 1 万人当たりの定員数は 23 区内 5 位

高齢者人口 1 万人あたりの老健の入所定員数



2. 練馬区内の介護老人保健施設の課題

グループインタビューの結果をもとに、ワーキンググループにおいて 4 つの視点と 9 つの課題が抽出された。



3. 介護老人保健施設の活用促進へ向けた取り組み

(1) 区民向け老健ガイドの作成

介護老人保健施設の認知度向上のため、区民向け啓発資料「自宅ときどき老健 練馬区老健ガイド」を作成した。※冊子は A4 版縦 8 ページで構成



老健を活用した2つの事例の紹介



リハビリテーションと多職種での支援の紹介

(2) 医療介護専門職向け老健ガイドの作成

医療介護専門職における介護老人保健施設に関する理解促進および各施設の特徴(個性)の見える化を図る目的で、事業者向けの啓発資料「練馬区老健活用ガイド」を作成した。対象者は、退院予定患者や利用者の入所先として介護老人保健施設を検討している病院 MSW やケアマネジャーを始め、高齢者相談センターや区内の診療所、訪問看護ステーション等とした。

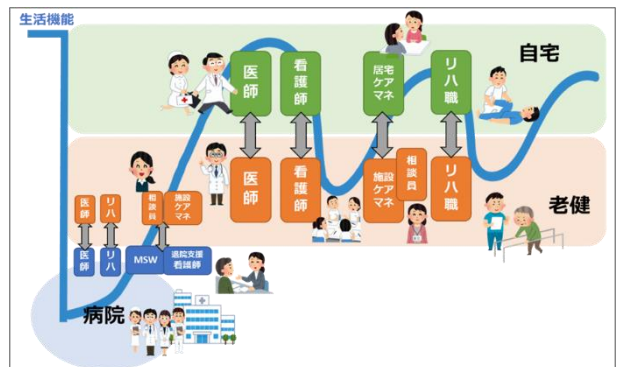
施設名	入所	ショートステイ	通所	備考
経費負担あり	×	×	×	
個室あり (個室)	○	○	○	
車椅子	○	○	○	
スマホ	○	○	○	
車いす搬送機・ポット設置	×	×	×	
認知症対応	△	○	△	認知症対応
介護職員	×	×	×	
人工呼吸機	×	×	×	
人工透析 (透析)	×	×	△	透析により対応
歯科対応	△	△	△	歯科により対応
聴覚 (聴覚)	△	△	△	聴覚のみ
言語聴覚士	△	△	△	1 階 2 階まで
理学療法 (理学療法、理学療法)	△	△	△	両棟より対応
作業療法	×	×	×	
看護士	△	△	△	両棟より対応
認知症対応 (認知症対応、認知症対応)	△	△	△	認知症対応
認知症対応 (認知症対応、認知症対応)	×	×	×	
認知症対応 (認知症対応、認知症対応)	△	△	△	認知症対応
認知症対応 (認知症対応、認知症対応)	×	×	×	
認知症対応 (認知症対応、認知症対応)	△	△	△	認知症対応

各施設の特徴を統一フォーマットで記載することで、各施設を比較できる

(3) 顔の見える場づくりの検討

多職種間、同職種間での顔の見える場づくりを、介護老人保健施設が主体となって取り組むこととなった。

- ・ 事例検討会のコーディネーターを担当
- ・ 練馬区介護サービス事業者連絡協議会等の会議でのガイドの紹介
- ・ 施設の見学会の開催 等



自宅ときどき老健サイクル

在宅と老健で一貫性のあるケアの提供のために、各職種が同じ目標を持ち、適切な情報の受け渡しが必要